

議 事 録

会議名	平成29年度第1回さむかわ元気プラン推進委員会		
開催日時	平成29年8月10日（木）午後1時30分から午後3時		
開催場所	寒川町民センター講義室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	<p>出席：三浦委員、松永委員、竹田委員、庭野委員、中村委員、三輪委員、脇委員、田頭委員、落合委員、一ノ瀬委員、小林（篤）委員、石井委員、横山委員、宮崎委員、小島委員</p> <p>事務局：野崎健康子ども部長、亀井健康・スポーツ課長、筒井主査、長谷川主査、岩橋管理栄養士</p> <p>欠席：玉井委員、神部委員、小林（き）委員、稲葉委員、川部委員、齋藤委員、三簾委員</p> <p>傍聴者：2名</p>		
議 題	<p>(1) 平成28年度実績報告について</p> <p>(2) アンケート結果について</p> <p>(3) 今後のスケジュールについて</p> <p>(4) その他</p>		
決定事項	<p>・議事録承認委員の指名→石井委員、横山委員</p> <p>・今後のスケジュール</p>		
公開又は非公開の別	公 開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	<p><次第1> 開会</p> <p><次第2> 委嘱状交付</p> <p><次第3> あいさつ</p> <p><次第4> 議事録承認委員の指名：事務局より、委員名簿順で名簿19番石井委員、名簿20番横山委員を指名し、了承された。</p> <p>※事務局より、会議の公開及び会議録作成のための録音について説明及び本日の傍聴希望者が2名いることを報告。委員から入室が許可された。</p> <p><次第5> 議題</p> <p>【委員長】 こんにちは。よろしく、お二人様、お願いいたします。</p>		

それでは、議題1に入ります。平成28年度実績報告について、事務局より、最初にご報告をお願いいたします。資料ナンバー1をごらんくださいませ。

【事務局】 では、平成28年度の事業の実績報告をさせていただきます。資料1ということで、まず表の構成でございますが、元気プランは、自分が自分の状態を確認し、健康増進に努めるための視点を分野とあらわして7つに分けております。表の一番上に、その分野と目指す姿を書いてありますので、分野別の事業ということで、団体さん、事業名、取り組み内容、それから、28年度の実績と、どのライフステージに主眼を置いてやっているものかをあらわしたものとなっております。各団体の実績を、主に今回ご報告をさせていただくため、関係課の実績については書面をごらんください。

また、実績の欄に未実施、実施なしと記載されているものもございますが、これは事業の見直しですとか、名称の変更などにより、ほかの事業に振りかえられたものでございます。

では、改めまして、1の「食育・栄養」の分野でございます。資料は1ページから4ページとなっております。

こちらでは、食育ということを中心に第2期計画の中に盛り込み、食生活改善推進団体、地域活動栄養士にんじんの会、婦人会、さがみ農協、小学校、保育園などが事業を行っていただいております。今回、食育ということで主眼を置きまして、それぞれの団体さんに事業を組んでいただいておりますが、その中でも婦人会さんなどは、事業の中でアットホームで楽しく実施をしたということなどでも事業を進めていらっしゃいますし、男性の方へ焦点を当てた食生活改善推進団体さん、また、子どもをターゲットにした、にんじんの会さんの活動などは、元気プランを推進する前からの活動で、今回も、28年度の実績報告をいただいております。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございます。資料1の1ページ目から4ページ目までが、この分野1の事業実績についていろいろ書かれています。それを今、簡潔に報告をしていただいたわけですが、昨年までは、事務局からの報告で、ほかに何かご意見等ございますかということで、進行時間の関係でどんどん進めたせいもありまして、実績を積んでいた、かかわっていただいた各会、協会、皆様のお声を聞くのを省略してしまったようなところがありまして、私も反省し、後にご意見もいただきましたので、今回は、短時間ずつではございますが、7分野ござ

いますので、十四、五名の方に一言コメント的に、よかったこと、反省すべきこと、また、今後のことについて一部分だけでもコメントをいただければと考えております。

その前に、質問、今、1の「食育・栄養」について事務局からご報告がありました。全体を通して4ページまでですが、今渡されて、全部目が通せないということは理解できるんですけども、何かご意見、ご質問等ございましたらまず伺いまして、事務局から答えていただきたいと思っておりますが、何か特にございますでしょうか。挙手をお願いいたします。

それでは、見ていただいている間に、最初の部分に出ているナンバー1・2のところに、食生活改善推進団体のやられた実績も書かれています。そのことについて、すいません、先ほど言いましたように約1分程度のお時間で、恐れ入りますが、三輪委員。

【三輪委員】 はい。

【委員長】 コメントをお願いいたします。

【三輪委員】 寒川町食生活改善推進団体の三輪と申します。私たちは、毎年定期的にやっております。男性の料理教室は、食彩会、じゃが芋くらぶ、パワーズさむかわ、これは、拠点も健康センターとか、南部公民館とか、それぞれ違いますし、内容もちよっと違うんですけども、それぞれに10人、20人、皆さん中高年ですけども、頑張ってお楽しみやっております。そして、その後飲みに行くのも楽しそうですけども。

2番ですが、これは今までは、料理教室の中で、減塩とかをテーマに説明していたんですけども、去年に関してはちょっと趣向を変えて、スポーツデイの中で取り組みました。毎年なんですけど、スポーツデイでは運動した後に、こういうクッキーいかがですかと300枚作って配っているんです。それと同時に、去年は、朝食は何を食べました？

ということで、ここに簡単に持ってきた、フードモデルを展示して、お皿の上に載せてもらいました。小さいお子さんから高齢の方まで、皆さん楽しげに、いろいろなフードモデルを使って載せてみたんです。そういうこともやりました。

そして、ペットボトルにはお砂糖がこれぐらい入っていますよとお砂糖を展示しまして、皆さん驚かれておりました。あなたが飲んでいるのは、これぐらいお砂糖が入っているんですよみたいな感じでご夫婦で談笑していたり、すごくいい雰囲気だったかと思っております。

以上です。

【委員長】 大変にありがとうございます。それから、にんじんの会

の3から5番までのところに実績の内容が若干触れられていますが、田頭委員、お願いをできますでしょうか。

【田頭委員】 地域活動栄養士にんじんの会の田頭と申します。私たちは、主に人形劇を中心に、寒川町の保育園を中心に、人形劇で食育活動ということで、「朝ごはん大好き」ですとか、あと、「ピーマンマン」、ピーマンの嫌いな子どもがピーマンが食べられるようになるとか、3パターンぐらいの内容で、町内の保育園で人形劇、あとはエプロンシアターで、食の大切さ、バランスよく食べる大切さ、便秘防止とか、そういったことを、お母さんたちに見せられればいいんですけれども、子どもたちに見せて、子どもたちに理解してもらって、それをおうちに帰ってお母さんに伝えてもらうという感じで、この紙芝居を見た後に給食を全部食べた子とか、おうちに帰って、お母さんたちが、ピーマン、今まで食べられなかったけれども、ちょっと食べられるようになったとか、そういったうれしいお話も聞いています。

あとは、4番の人形劇と栄養ミニ講座、これは、今年度は依頼がなかったため、実施はしませんでした。

あとは、料理を楽しむ会、これは、バランスのとれた献立をにんじんの会で作成して、そして、主に男性の、シニアの方々ですけれども、そういった人たちと一緒に料理を作っておいしく食べるということをして2回実施して、41名の方が参加してくれました。

【委員長】 大変にご苦労さまです。ありがとうございました。

【脇委員】 ちょっと質問いいですか。

【委員長】 どうぞ。

【脇委員】 今の食育の関係で、ピーマンのレシピというか料理、どのような料理をおつくりでしょうか。というのは、私もJAのわいわい市にピーマンを出しているんですけれども、どうも売れ行きがいま一歩ほかの野菜と違って、要するに、ピーマンというか、唐辛子というか、そのコーナーが、私の見方ですよ、若干、毎日売れ行きが少ないんです。ということで、子どもさんも含めて、親御さんがピーマン嫌いが多いと。だから売れ行きが悪いんじゃないかという話があるので、ぜひとも、今のようなことで、何らかの格好で、レシピというかPRというか、そういうものがあればなと思うんです。

【田頭委員】 すいません、人形劇のほうでは人形劇のみで、そこでレシピを提供して何かを作るということは全くしていません。なので、今、ちょっとご意見をいただきましたので、何かおいしいピーマンのレシピを作って、渡していけるなんていうことも考慮に入れて、会議

のときに挙げてみます。

役場の栄養士の岩橋さんにもんじんの会のメンバーですので、役場でも、そういうピーマン、そんな取り組みができたらいいな。

貴重なご意見、ありがとうございました。

【事務局】 健康・スポーツ課、管理栄養士の岩橋です。お世話になっております。今のお話なんです、ピーマンのレシピということなんですけれども、全国的に野菜の喫食量が少ないということで、実は今日からなんです、庁舎入り口に、小学生料理教室での模様の写真展示と一緒に、料理のレシピも展示しております。野菜をたっぷり使った料理のレシピも展示しておりますので、ぜひ、帰りはそちらもごらんになっていただきながら、お持ち帰りいただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

【脇委員】 どこにあるんですか、それは。

【事務局】 本庁舎1階のロビーに。

【脇委員】 いただけるんですか、それは。

【事務局】 チラシ置いてありますので。

【脇委員】 じゃ、それは展示してもいいですね、その場所に。私が行っているところには。こういった料理がありますよというのはだめですか。こうやって食べれば、ピーマンも大変おいしく食べられますよというのは。

【事務局】 脇さん、それは後で要相談でよろしいでしょうか。

【脇委員】 はい。

【委員長】 ありがとうございました。話題がどんどん沸騰していくところですので、次に進めていきたいと思えます。

婦人会から、小林委員、何かございますか。お願いをいたします。

【小林委員】 婦人会では、28年度、初めて小学生向け料理教室も行いました。

小学生の皆さんに、作ることの楽しさとか、食べることの楽しさ、自分が作って、楽しいんだな、食べるのが好きになったという教室をしたいなと思ひまして開きました。

結果的には、小学生の2年生の男の子なんか、春巻きをつくったんですけども、上手に巻いて、ほんとうに驚くほど、ああ、お料理の好きな小学生がいるんだなというのを発見しまして、いろんな会話の中で、将来コックさんになりたいとか、日曜日はお父さんとお母さんとみんなでお食事を作って、必ず食べるとか、また、一人っ子の人は、全然お料理をお母さんにさせていただけなくて、この料理教室に来て作ることの

楽しさを覚えて、これからお母さんと一緒にやらせてもらいたいなんて、ほんとうに楽しくアットホームな料理教室ができましたので、ずっと、またこれからも、29年、30年と続けていきたいなと思いました。以上です。

【委員長】 大変にありがとうございます。では、もう1名、この分野でお願いをしたいと思いますが、母子保健関係団体の代表で、落合委員、お願いしてよろしいでしょうか。

【落合委員】 保育園の園長をしております落合と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

保育園では、栄養士が『食のたより』というお手紙を作成しまして、毎月、保護者に向けたものを発行しております。その中に、保育園で子どもたちが喜んだメニューなども取り入れております。保育園では、ピーマン、非常に子どもたちに好評でして、よく食べております。何の料理かという、ピーマンと豚肉を使った細切り炒めみたいなのは、小さなお子さんから年長児まで、ほとんどみんな残さないで喜んで食べているような状況であります。

芋苗・芋掘りなどは、子どもたちが大変喜ぶ体験を行いまして、掘ったお芋はおうちへ持って帰って、また保護者の方が、そのお芋を使っておうちでどんな料理を作ってくださいるかというのがすごく子どもたちも楽しみにしておまして、さまざまなおうちで、お芋を大学芋にしたとか、おみそ汁に入れたとか、そういう話題も後からお手紙などで知らせただけのような状況であります。

あとは、食育の日という日に、調理員がクラスを回りまして、食材の紹介をしたりとか、冬至とか、いろんな日本ならではの日があるので、そういうことを子どもたちに教えたりしております。それが子どもたちにとっても、いつもと違うお話を調理員さんがしてくださるということで、すごく好評で進めております。

以上です。

【委員長】 大変ありがとうございました。ほかに、かかわってくださっている団体・会の方もいらっしゃるんですが、時間の関係で以上にしたしたいと思います。

1の「食育・栄養」について、特に、ほかに質問したいこととかございますでしょうか。

ほかに質問がないようですので、事務局から、次の2番に進んでいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【事務局】 では、次です。「身体活動・運動」の分野でございます。

資料は5ページから7ページです。

ここでは、「運動習慣をつくる・続ける」を目指す姿としており、健康運動ボランティア、婦人会、シニアクラブ連合会、レクレーション協会、体育協会の事業がごございます。

健康運動ボランティアさんは、主にさむかわw a k u w a k u体操の普及の中心を担っていただきました。体育協会さんでは、こちらに記載はしてありませんが、多くの事業に協力していただいております。大変ありがたいと思っています。どちらの団体も、この元気プランの当初、または、その前からの活動がずっと継続されており、運動習慣を作って続けるというところでは、団体としてだけでなく、その団体の中のお一人お一人が健康を目指して推進されているものと考えております。

平成28年度のチャレンジデーでは、元気プランの関係団体さんにもお声かけをさせていただいて、多くのご参加をいただいております。どうもありがとうございました。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございました。この「身体活動・運動」について、全体的に何かご質問等、ご意見ございましたら先にお伺いしますが、特にございますでしょうか。

それではまた。

【小林委員】 すいません。

【委員長】 どうぞ。

【小林委員】 婦人会ですけれども、ここに小学生向け健康教室とごございますけれども、28年度は、これは行わなかったんです。それで、子ども向けの料理教室にさせていただき、大人の健康教室を、歩け歩けで危険箇所の点検をやらせていただきましたので、これはちょっと。すいません。

【委員長】 ありがとうございます。それでは、健康運動ボランティアのほうで、年間18回も実施をされているということも書かれています。横山委員か石井委員、どちらかご報告をお願いしてよろしいでしょうか。

【横山委員】 ここに書いてあるとおり、年間で18回やっております。これは月2回ということで、水曜日と木曜日ということでやっております。これをやっているのは自由参加で、多分中高年の方がお見えになっていて、毎回70名ぐらいご参加していただいているんですけれども、女性の方が多くて、男性の方は少ないのかなというのがちょっとあります。

それから、私ども健康ボランティアは、健康の日だけではなくて、それ以外に各地域活動というんですか、そこら辺で、各地域の自治会の方とかからいろいろご要望がありまして、そういうところに参加したり、あるいは町の協力事業ということで、特にチャレンジデーとか子どもまつりとか、食育広場とか、いろいろな活動のときに行って、ボランティア活動という形で体操のことをちょっとやっております。

あと、29年度、今年も同じような形で活動するんですけども、去年から始めた、地域包括支援センターに行って、そこに来られる、ちょっとまだ人数は少ないんですけども、聞いているのが二、三名ということですが、南部や北部で活動を新しくやっております。29年度もそんなことを毎月、企画してやる計画になっておりますので、その辺も、皆様のご協力をいただけたらなと思っております。

以上です。

【委員長】 大変にご苦労さまです。ありがとうございます。それでは、体育協会の一ノ瀬委員、お願いをしてよろしいでしょうか。7番、8番あたり、実施の内容が書かれている、実施がなしになっている。お願いします。

【一ノ瀬委員】 体育協会の一ノ瀬です。体育協会としては、観桜駅伝、または美化運動、それから、びっちょり祭、これが8月13日、今月に行われます。その参加人数が大体349人ということで、また寒川町の住民のチームがたくさん参加されております。

それから、あとは、スポーツデイではソフトボール教室、ドッジボール大会とか、縄跳び競争とか、また、高齢者の体力測定、それから、カーヌーというスポーツデイがいろいろと行っております。

それから、健康マラソンも大変人数が多く参加されておりますので、214名ということで、結構皆さんが喜んで走っています。

また、29年度の予定としては、湘南ボディビル・フィットネス大会とあって、湘南地区のボディビル大会が行われる予定でございます。

以上です。

【委員長】 大変にご苦労さまです。ありがとうございます。それでは、ほかに全体を通して、特にご質問等がございますでしょうか。

それでは、質問がないようですので、次の3番、「休養・こころの健康」について進めていきたいと思っております。初めに、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 「休養・こころの健康」の分野です。資料は8ページ、9ページです。ここでは、「ねむろう・笑おう・休もう・ストレス解消」

を目指す姿としており、社会福祉協議会、シニアクラブ連合会の事業があります。ここでは、社協さんの事業の1つは、ふれあい・いきいきサロンとして、全てのライフステージが対象で、障害者とその周囲の方々が参加されて、みんなが一緒に楽しく集うことで、お話をしたり動いたりすることで心の健康につなげるという活動になっております。

ほかの分野にはない特徴の1つとして、こちらでは自殺対策に関するものがございます。保健所さんを中心に、役場と横のつながりを持って街頭キャンペーンなどを実施しております。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございます。それでは、社会福祉協議会から中村委員様、実績の内容も書かれていますが、お願いをいたします。

【中村委員】 いつも大変お世話になっております。社会福祉協議会の中村です。こちらの「休養・こころの健康」の部分では、社会福祉協議会でふれあい・いきいきサロンということで、子育てと障害児者のサロンを行っております。

子育てに関しましては、二、三歳児の親御さんを対象として、毎月1回行っています。ボランティアさんを中心に、季節のいろいろな行事、七夕ですとか、運動会ですとか、クリスマス会ですとか、そういった季節の行事を盛り込んで、毎回盛況に、大体25組前後、50人ぐらい集まって、プラス、ボランティアさん10名ぐらい集まって、かなりの大人数でこちらの事業を行っております。

また、その下のいきいきサロンの障害児者のほうなんですけど、昨年度、28年度は2回実施だったんですけども、今後、障害児者ということで限定するのではなくて、誰でもサロンということで、昨年1回だけお芋掘りの体験をしたときに、子育て中の親御さんですとか、いろいろと障害児者の方にかかわらず、どなたでも参加という形で考えております。

以上になります。

【委員長】 大変にありがとうございます。ちょっと抜けましたけれども、そのほかに質問等ございましたらお受けしたいと思います。

【竹田委員】 お願いします。

【委員長】 どうぞ。

【竹田委員】 ちょっと確認をさせていただきたいと思うんですが、町民窓口課のところで自殺対策という項目があるんですが、町の実態としてはどのような状況になっているのでしょうか。自殺者の実態。

【事務局】 申しわけありません、自殺者が何名いたかという実態で

ございますでしょうか。

【竹田委員】 はい。

【事務局】 申しわけございませんが、今、資料を持ち合わせておらず、ここできちんとした数字をお答えすることができないということで、わかりましたら、会議の後にでもお知らせをさせていただきたいと思えます。

【竹田委員】 この数が異常に多いがために、自殺対策人材の育成をするんだよということであればわかるんですが、実態が全くないにもかかわらず、こういうことをやらなきゃいけないのかということにもつながらないのかなというのは、ちょっと懸念するところがあったので、後で結構ですので数字を教えてくださいたいと思えます。

【委員長】 では、事務局でそちらのほうがありましたら、何らかの機会に教えてくださいたいと思えますので、よろしくお願ひします。そのほかについて、今の3番についてですけれども、ございますか。

それでは、時間もございますので、質問もないようでございますので、次の項目、分野に進みたいと思えます。4番、「歯・口腔の健康」について、初めに事務局よりご説明をお願いいたします。

【事務局】 では、次の「歯・口腔の健康」の分野です。資料は10ページ、11ページでございます。ここでは、「お口の生活習慣病（むし歯・歯周病）を防いで8020」、「口腔機能（食べる・話す）の働きを身につけ、維持・向上」ということを目指す姿としております。こちらでは、茅ヶ崎歯科医師会さんとか、小学校、保育園、茅ヶ崎保健福祉事務所などが事業として取り組んでいただいております。

歯の健康というのは、歯だけ、口のことだけではなく全身への影響が大きいという、科学的な根拠が揃ってきています。歯の健康イコール全身という考えのもとに各事業を進めております。

幾つもの啓発活動はございますが、8020運動推進員さんというのが茅ヶ崎保健福祉事務所で養成をされており、毎年町から推薦をして、養成をされた方に地域で活動していただくという展開です。町の中では、健康運動ボランティアさんの中にその8020運動推進員さんが多くおられるのと、今日来ていただいている三浦委員さんが、口腔の専門で活動をしていらっしゃいますので、そのあたりのところはよくご存じかと思えます。

歯の健康については、町でも歯っぴいデーを6月に毎年実施しまして、その中で普及啓発を行っているところでございます。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございます。「歯・口腔の健康」について実績報告をいただきました。皆様には、ご意見、ご質問がございましたら、ここで伺いたいと思います。

それでは、今お名前も挙がりましたが、三浦委員が関係のことを日ごろから活動されているということなので、今日は神部先生もいらっしゃらないので、お願いをしてよろしいでしょうか。

【三浦委員】 今ご紹介いただきました、町で健診がたくさんあるときとか、それから、高齢者に向けてお口の健康のことを普及しています。歯科衛生士として、町のほうではいろいろお話しする機会もあるんですけども、全体の項目を見ますと、それぞれの分野で年代層によっていろいろなことをやっているということなんですけれども、前倒しになってしまうんですけども、食育ととてもかかわりがあるということで、お口のことは、健康にやっぱり付随するという意味で、その辺と口のかかわり、歯だけではなくて、先ほど全身と言ったんですけども、とても食べることに繋がっていて、また、運動にも繋がっているということの全体像のところは、もう少し絡みがあって、お話のほうは皆さんと一緒に聞ける機会があったりとか、講演なども、私自身は直接いろんなことを聞く機会があるんですけども、町の方とか、そういう方にもぜひともそういうお話を聞いてほしいなということを感じているところであります。

【委員長】 ありがとうございます。ほかにご質問等ございますでしょうか。

それでは、次に進めていきたいと思います。5番目、ページ12です。「疾病予防・健康管理」について、事務局から最初に説明をお願いいたします。

【事務局】 「疾病予防・健康管理」の分野です。資料は12・13ページとなっております。ここでは「進んで行う健康チェック」を指す姿としており、このプランの中で、「身体活動・運動」の分野と同じぐらい、健康のために一人一人が取り組むこととしてイメージしやすい分野と考えております。

団体としては、医師会、薬剤師会など、病気や健康管理の専門家がかかわり、講演会などを実施していただいております。

今、確実に増えている認知症の対策として、シニアクラブ連合会さんがこの予防のための事業を進めていただいているのが、とてもありがたいと思います。また、健康づくりについては幼少期から始まることから、保育園、学校での健診や乳幼児の健診なども重要かと思われま

からも推進していきたいところがございます。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございます。それでは、皆様から質問等ございますでしょうか。

それでは、その間にではないですが、シニアクラブ連合会から脇委員にお願いをしたいと思います。

【脇委員】 既にご案内のとおり、今回から、寒川町老人クラブ連合会から、本年4月1日付でシニアクラブ連合会に改名をして初めての参加になります。

言うまでもございませんけれども、6月に『きんもくせい』という連合会の冊子を発刊して、寒川町自治会を通じて全家庭に、あるいは回覧が回ったと記憶されていると思いますけれども、この連合会は、寒川町で15のクラブがございます。それを集約したのが連合会、シニアクラブ連合会です。

そういう中で、まずは健康寿命、大変皆さんにお世話になりながら長々生きておりますんで、老人会は。健康寿命を継続しようということで、今言っている『歌って回想健康法』、要するに、講師の人を呼んで、老人会というか、そのクラブにお入りの方は15ありますので、どこかで、このようなことを見ていると思いますが、簡単な体操をしたり、要するにぼけ防止です。あるいは紙芝居を見たり、話をしながら飲み食いするとか、いろんなことで健康寿命を継続しようというのが目的です。

しかも、シニアクラブ連合会自体は、60歳という年齢は置いておりません。会則上では何歳もよろしいですよということでありまして、先ほどの、この前のページに60歳以上と書いてありますけれども、会則上では60歳という下限は設けておりません。何歳でも、ご希望があれば入って、楽しく、要するに健康寿命を守ろうということでありまして、ぜひとも、前回もお話ししましたかね、多くの皆さんに、連合会にお入りいただきたい。

これも言いましたとおり、今、おそらく寒川町、21%か22%は65歳以上だと思います。その中で、連合会所属は720名しか入っておりません。6%台です。したがって、別に抵抗は全然ありません。楽しいこうということでありまして、多くの皆さんに、各15クラブの会長がおりますので、お申し込みいただいて、ぜひ、楽しい余生を暮らしていただきたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。長々すいません。

【委員長】 いえいえ、ありがとうございます。事前にこのアンケー

トの用紙を見ていましたら、加入率が上がっているような数字があって、ああ、脇さんが前回言われていたのが実を結んでいるのかなと思いつながら、さっき数字を見させていただきました。それは後ほど、また見ていただければいいんですけれども。

それでは、「疾病・健康管理」について、ほかにご意見等ございますでしょうか。

それでは、次に進めたいと思います。6番目、「たばこ・アルコール」について、初めに事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 「たばこ・アルコール」の分野です。資料は14ページでございます。ここでは、「たばこは吸わない・受動喫煙させない・禁煙チャレンジ、お酒は一日一合まで」を目指す姿としております。

「たばこ・アルコール」に関して、団体さんでの事業はありませんが、保健福祉事務所ではアルコール依存症に関する教室を実施していただいております。

子どもたちに対しては、そもそもたばこやアルコールを摂取するということが健康を害するという教育が学校でされております。

たばこを吸う人が出す煙というのが、おなかの中の赤ちゃんに対しても害を及ぼすことがあるということを母子健康手帳の交付のときに説明をしており、禁煙・分煙も社会的に広がりを見せておるところでございますので、自分自身でたばこを吸う場合はもちろんご存じかと思いつけれども、広く受動喫煙のことについて周知をしていきたいと思いつているところでございます。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございます。「たばこ・アルコール」について、ほかにご質問等ございますでしょうか。

それでは、新任でもあらわれて申しわけないんですが、小島委員、保健所から、ここにもいろいろ、たくさんの方の相談会やらにも出席者が出ているようにも書いていますけれども、お願いをしてよろしいでしょうか。

【小島委員】 わかりました。

申しわけないですけれども、28年度は神奈川県での取り組みですので、ちょっと私のほうではコメントができないんですが、一方で、先ほど冒頭でもご案内しましたように、県がやっていた保健福祉事務所の事業のうち保健所事業は、寒川町域分については、神奈川県から自治法上の事務委託を受けておりますので、また29年度も、引き続きその事務委託に入っている事業については継続をしておりますので、来年のこの場においては、29年の取り組みとして報告ができるのかなと思いつてお

りますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】 わかりました。ありがとうございました。

ほかには、皆様からの質問等はないということでもよろしいでしょうか。

ありがとうございました。それでは、最後の項目でもございます「地域」について、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 「地域」の分野です。分野としては最後です。資料15ページ、16ページでございます。ここでは「出会いときずなで豊かに暮らす」を目指す姿としております。社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、自治会長連絡協議会、PTA連絡協議会、保育園などの団体さんで事業を行っていただいております。各団体とも、1つの事業で幼年期から高年期まで、全てのライフステージを対象としているのが多いというのがこちらの分野の特徴です。

民生委員さんのところでは、幼年期・少年期を対象に丸印がついていますが、実は、この子どもたちの親世代、祖父母世代にもかかわりながら、地域とのつながりを始めるきっかけづくりを事業の中で展開されています。地域の中で住民が出会う場を提供していただいて、そこでの出会いをきっかけに楽しく暮らすことが健康づくりにもつながると捉えており、ここにある事業がこれからも推進されていくということを考えております。

説明は以上です。

【委員長】 ありがとうございます。当然、寒川の、私たち地域の集いでもございますので、考えればいろんなことはございますと思いますが、実績報告もございましたが、皆様のご意見、ご質問等ございますでしょうか。

それでは、今日ご出席の、民生委員の庭野委員からコメントをお願いしてよろしいでしょうか。

【庭野委員】 はい、赤ちゃん訪問に関しましては、取り組みの内容に書かれておりますけれども、これは母親教室が町で行われているんですけれども、そのときに、出産した後、民生委員も母親教室に参加して、お母さんのお顔を知って、その後、民生委員は勝手に「こんにちは、民生委員です」と中に入ることができないものですから、こういうことでお顔合わせをして、それで赤ちゃんが生まれたら、赤ちゃんを見させてもらうという感じで行くんです。

なぜかという、一時的に、ちょっと前に、赤ちゃんというか、自分の子どもを虐待で死なせてしまうというのが結構テレビのニュースで

あったので、寒川町からは、虐待でお子さんを亡くすという悲しいニュースが流れては困るので、みんなでお母さんを守ろうかというので始めた事業なんです。

それで、子育て広場というのも1カ月に4回やっていて、生まれた赤ちゃんたちとお母さんがどういう状態で遊びに来ているかというのを、保健師さんたちと打ち合わせをしながら子育て広場をやっているという状態です。

【委員長】 いろんな痛ましいことが報道されたりするのを最近をよく見かけますので、ぜひ頑張ってよろしく願いをいたします。

【庭野委員】 はい、頑張ります。

【委員長】 それではもう1名、自治会連合会の竹田委員、お願いをしてよろしいでしょうか。

【竹田委員】 自治会としては、そこに書いているとおり、夏には夏祭り、夕涼み会、あるいは盆踊り大会とか、また、冬にはどんど焼きを実施しておりますが、連絡協議会が主催でやるということではなくて、傘下の各自治会の、多くの自治会がこれらを取り上げて実施、開催をしているという状況でございまして、全部の自治会がやっているかといったらそうじゃないということだけご理解いただければよろしいかなと思います。

以上です。

【委員長】 ありがとうございます。予定していた時間の範囲で、かかわっていただいている皆様のお声も、ほんとうに短時間でコメントをしていただきまして、ご協力をいただきまして、7番まで、「地域」までスムーズに進むことができました。

平成28年度の事業実績、ずっと下読みもできる時間がなくて申しわけないんですけども、全体を通して、何かほかにご意見等ございましたら、最後にもう1度お伺いをしたいと思いますのですが、いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。昨年と違って、皆さんの声が聞けたことは、進行する私たちにとってもよかったかなと思っておりますが、どうでしょうか。

前回は全然、事務局からのご報告でほとんど終わってしまったんですけども、大変苦勞されていろんなことを実践していらっしゃるという一端を聞かせていただくことができてよかったかなと思っております。

それでは、議題1の平成28年度実績報告については、以上をもちまして終わりたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。

ありがとうございました。

それでは、議題2に進めていきたいと思えます。アンケート結果について、初めに事務局より説明をお願いいたします。資料は2番になりますので、ごらんくださいませ。

【事務局】 では、引き続きまして、資料ナンバー2をご覧ください。

まず、さむかわ元気プランのアンケートの結果となります。実施期間が、平成29年2月1日から3月6日まで行いました。実施方法につきましては、14歳以下の場合ですと、小中学校さんに依頼させていただきまして行いました。15歳以上の方には郵送で行わせていただきました。

対象者というところに書いてありますけれども、14歳以下には配布という形で1,506通、回収率が79.7%で、回収数が1,200となっております。15歳以上には送付で1,297通、回収率が31.5%で回収数が409となっております。

その下の指標実績値という一覧表をご覧ください。こちら、ライフステージ別で分かれておりまして、幼年期から始まっております。こちらの目標値と実績値を申し上げます。

幼年期、ゼロ歳から4歳につきましては、1番の項目で、食事を子どもだけである割合ということで、目標値が18%以下に対しまして実績値が15.1%で、一応目標を超えております。次に、22時以降に就寝している子どもの割合ということで、目標値が5%以下に対しまして、24.9%が実績値になっております。続きまして、3歳で虫歯のない人の割合ということで、目標値が85%以上に対して、実績値が77.4%。続きまして、父親・母親教室の参加率につきましては、目標値45%以上に対しまして、実績値が44.9%となっております。

続いて、ライフステージで少年期、5歳から14歳になります。朝食の欠食率につきましては、目標値がゼロ%に対して、実績値が3.7%。続きまして、食べ物や料理に興味がある割合が、目標値として70%以上としておりましたが、実績値が50.4%。食育の言葉と意味を知っている割合につきましては、目標値が30%以上に対して、実績値が25.3%。遊ぶときは、体を動かして遊ぶ割合につきましては、目標値が80%以上に対して、実績値が69.3%。ふだん、イライラを感じている割合について、目標値が30%以下というところですが、実績値が32.8%。虫歯を防ぐ方法を知っている割合につきましては、目標値が70%以上に対して53.4%。たばこの害を大人より受けやすいことを知っている割合につきましては、70%以上の目標値に対して、実績値が63.4%。お酒の害を大人より受けやすいことを知っている割合

で、目標値が70%以上に対して、実績値が60%ちょうどです。

青年期につきましては、15歳から24歳で、朝食の欠食率につきましては、こちらも目標値がゼロ%に対して、実績値が15.2%。食事バランスガイドを知っている割合につきましては、目標値が30%以上に対しまして、実績値が30.3%。こちらも目標値をクリアしました。女性の痩せの割合ということで、目標値は10%以下に対し、実績値が13.6%。ふだんの生活でストレスをよく感じる割合で、目標値が25%以下に対しまして、実績値が18.2%になっていますので、目標値をクリアしております。歯の健康に関心がない割合につきましては、目標値が20%以下に対し、22.7%の実績値になっております。20歳未満でたばこを吸っている割合で、目標値がゼロ%に対して、実績値が27.3%。20歳未満でアルコール類を飲んでいる割合につきましては、目標値ゼロ%に対してゼロ%で、目標値という形になってございます。

壮年期に入りまして、25歳から44歳ということで、食事バランスガイドを知っている割合につきましては、目標値が50%以上に対し、29.3%が実績値になっております。外食の際、カロリーや栄養成分などを配慮して選ぶ割合が、目標値が35%以上で、実績値が32.6%。運動を全くしていない割合の目標値については、50%以下に対し、実績値が32.6%で目標をクリアしております。ふだんの生活でストレスをよく感じる割合ということで、目標値が25%以下に対し、実績値が21.7%で、こちらもクリアしております。歯みがきを1日2回以上する割合につきましては、60%以上の目標値に対し60.9%で、こちらもクリアしております。過去1年間に、健康診断や人間ドックを受けていない割合ということで、25%以下が目標値に対し、22.8%が実績値になりますので、こちらもクリアしております。

次に中年期に入りまして、45歳から64歳ということで、男性肥満者の割合ということで、40代、50代とあります。まず、40代につきましては30%以下が目標値になっておりまして、実績値が36.4%。50代の男性につきましては、25%以下に対し25.6%が実績値になっております。女性肥満者の割合ということで、こちらも40代、50代で、40代につきましては7%以下が目標値に対し、5.9%という実績値でクリアしております。50代につきましては、4%以下の目標値に対し19.6%が実績値になっております。次に、運動を全くしていない割合ということで、25%以下の目標値に対し、35.4%が実績値になっております。定期的に歯科健診や歯石除去・歯面清掃を受けている割合が、45%以上が目標値に対し、33.8%が実績値に

なっております。たばこを吸っている割合につきまして、10%以下の目標値に対し、25.2%が実績値になっております。

1日の飲酒量が1合未満の割合ということで、65%以上の目標に対し32.3%が実績値になっております。1年に1回、健診等を受けていない割合で、目標値が10%以下に対し、実績値が15.0%という形になっております。定期的ながん検診を受けていない割合で、目標値が35%以下に対し47.2%の実績値になっております。

最後の高年期に関しましては65歳以上ということで、まず1番目が、60歳代の肥満者の割合については、15%以下の目標値に対し、25%の実績値になっております。日ごろ、日常生活の中で運動を全くしていない割合が10%以下で、実績値が16.0%になっております。ふだんの睡眠が十分にとれている割合につきましては、35%が目標値に対し35.5%が実績値で、目標に達しております。定期的に歯科健診や歯石除去・歯面清掃を行っている割合で、30%以上を目標値にしておりまして、35.3%が実績値になっております。こちらもクリアしております。過去1年間に健康診断や人間ドックを受けていない割合で、12%以下が目標値に対し、17.6%が実績値になっております。定期的ながん検診を受けていない割合で、25%以下が目標値に対し、34.5%が実績値になっております。たばこを吸っている割合につきましては、8%以下が目標値で、16.8%の実績という形になっております。先ほどもお話ありましたとおり、老人クラブの加入率につきましては、14%以上の目標値に対し21.3%で、目標をクリアしている状況です。地域活動等に参加していない割合につきましては、30%以下の目標値に対し55.5%の実績値になっております。

説明は以上となります。

【委員長】 ありがとうございます。ただいま、事務局より報告、ご説明を細かくしていただきました。へえーと思うところも個人的にはいろいろございましたが、皆様からご質問、ご意見等ございますでしょうか。特にはないでしょうか。

【小島委員】 じゃ、よろしいですか。

【委員長】 どうぞ。

【小島委員】 これ、ライフステージごとに、それぞれに合わせた質問票でやっていらっしゃるんですね。

【事務局】 そうです。

【小島委員】 そうですね。何というんですか、変動がすごく大きい項目とかありますよね。23と28で大きく増えていたり、逆にすご

く減ったりというところで、もしかすると、その設問については、お答えになった方の母数が、分母がすごく少なくて、結果として、率であらわしたら大きく動いたかなと想像して見ていたんですけれども、何かこの中で特に大きく動いてしまった項目ですとか、あるいはなかなか目標に到達がほど遠い部分とか、そういうところで何かこうなんじゃなかろうかみたいなのがあれば。

【事務局】 まず、かなり後退しているものと実感しておりますのが、幼年期の2番目の、22時以降に就寝している子どもの割合については、目標値を達成できておらず、前年度の実績値より大幅に下がってしまった。20%以上の改善ができない状況でいるようなものになっております。

それから、青年期の下から2番目で20歳未満でたばこを吸っている割合、こちらもかなり後退しているという認識はしております。

それから、中年期の女性の肥満の割合です。50代です。こちらも、実績値ですとか前年度の実績値と比べて、かなり後退しているように思います。

続きまして、同じ中年期の中で、1日の飲酒量が1合未満の割合で、こちらも、実績値と目標値と比べて後退しているように思います。

最後、高年期につきましては、一番下の部分、地域活動等に参加していない割合、こちらも、30%の目標に対して55.5%。前回の実績が36%ですので、こちらも後退していると認識しております。

【事務局】 あと、アンケートの悩ましいところで、やはり若い世代というのが回収率が悪いということで、ちょっと厚目に配送はしましたが、やはり戻ってくるのが少ないということで、分母の関係で、人数的にはそんなに変わらないけれども、率が上がっているケースも見受けられることは確かにありました。

【小島委員】 ありがとうございます。確かに、二十未満のたばこかアルコールは、きっと分母が少なくて、極端に変動したんだろうなど。

【事務局】 そうですね、1人、2人違うだけで上がる場合もありますので。

【小島委員】 そうですよ。だから、あまりこの変動には一喜一憂しなくてもいいのかなとか思ったんですけれども、やっぱり、今ご説明があったように、幼年期の遅くまで起きているお子さんがすごく増えているとか、あと、お酒ですよ、1合未満の割合が減ってきているとか、こういうのは結構、年を召されて、やることがたくさんある方は大丈夫でしようけれども、やることが見つからなくて、ちょっとお酒に走った

り、結構、地域活動に参加していない人の割合が増えているのと、飲酒とか、でも中年期と高年期だから違うのかな。でも、ちょっと予備軍かもしれませんし、何となく見ていて感じたところですけども。ありがとうございます。

【委員長】 ありがとうございます。ほかに。私もいっぱいチェックしたところがあるんですけども、このアンケートの結果については、どういう形で町民様へのご報告というか、見ていただくようなことをお考えなんでしょうか。

【事務局】 元気プラン第2期が、今年度で終了ということで、来年度から3年間の計画を立てるときに、このアンケートも1つの要素としてプランを策定していく。その中で、資料として、アンケート結果として載せて公表という形になるかと思います。

【委員長】 なるほど。ありがとうございます。ほかによろしいでしょうか。

【三浦委員】 資料の数字だけだと、わかりにくいものがあるので、ぜひ、分析した結果を載せて資料の作成に当たっていただかないと、なかなか数字だけでは判断しにくいので、よろしくお願いします。

【事務局】 そうですね、まだ分析し切れない部分ございます。またその辺もしっかり分析して、計画に反映できればと思っています。

【委員長】 ご意見等ありがとうございます。

それでは、議題3に進めていきたいと思います。今後のスケジュールについて、事務局よりご説明をお願いいたします。

【事務局】 では、資料ナンバー3をごらんください。では、第3期計画策定及び委員会のスケジュールについてご説明いたします。

委員会開催が予定よりも大変遅れて申しわけなかったところなんですけれども、アンケート結果が出ましたので、この結果を踏まえ事務局が計画案を策定しております。計画案の素案を10月中旬に皆様のお手元に送付したいと考えております。ご確認いただき、10月下旬、こちらでは10月23日、24日、25日、この3日間のうちいずれかを開催予定と考えておりますが、こちらで委員会を開催いたしまして、皆さんの意見を伺いたいと考えております。

皆様の意見を頂戴して、踏まえたところで、部長会議でパブリックコメント案を決定し、1カ月間のパブコメ期間を経た後、また皆様に、1月下旬、パブコメ結果を委員会でご説明させていただきたいと考えております。

手続は、町の種々会議等を経た上で第3期計画が策定されます。来年

の4月からは、今度、第3期の推進計画、推進の期間になります。
そのような計画を経まして、来年度につきましては、現在、5月中旬に委員会を開催する予定としております。

これからのスケジュールの説明になります。以上です。

【委員長】 ありがとうございました。ただいま事務局より説明いただきましたが、皆様からご意見、ご質問等ございますでしょうか。

それでは、ないようですので、最後の議題4、その他でございます。事務局から何かあるようですので、よろしく願いいたします。

【事務局】 講座のお知らせ

茅ヶ崎寒川薬剤師会 「くすりと上手につきあい健康に」

平成29年10月22日(日) 10時から12時まで

健康管理センターにて 当日会場で受付 参加費無料

健康・スポーツ課 「時短 簡単 おいしい料理教室」

平成29年10月3日(火) 9時30分から14時まで

健康管理センターにて 9月1日から受付 食材費400円

健康・スポーツ課 「食事で健康づくり講座」(「食生活改善推進員養成講座」) 平成29年10月12日から平成30年3月8日のうち10日間 健康管理センターにて 9月4日から受付 参加費無料です。

【委員長】 ありがとうございました。

【事務局】 あと1つ、すいません。

【委員長】 どうぞ。

【事務局】 昨年のこの委員会の中で、いろいろ今後のスケジュールということで出させていただいたときに、5月に今年度の第1回の委員会を開催するというお知らせしたんですけれども、ちょっと言いわけになってしまいうんですけれども、機構改革、課の編成が変わったりとかということで、いろいろなかなか手がつけられない状態ございまして、今日にずれ込んでしまったということで、この場をおかりしまして大変おわびを申し上げます。以上です。

【委員長】 わかりました。ありがとうございます。

それでは、最後に議題4、その他でございますけれども、事務局で何か聞いていらっしゃるございますか。

【委員長】 ないようですので、大変にご協力ありがとうございました。

それでは、次第の6、閉会でございます。最後に石井副委員長に締めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

<次第6>

	<p>【石井副委員長】 本日の委員会の議事は、皆様のご協力によりつつがなく終了いたしましたことをお礼申し上げます。</p> <p>これをもちまして、平成29年度第1回さむかわ元気プラン推進委員会を閉会いたします。ありがとうございました。</p>
配付資料	<p>資料1 平成28年度事業実績</p> <p>資料2 アンケート結果</p> <p>資料3 さむかわ元気プラン推進委員会スケジュール</p>
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	<p>石井祥子委員 横山肇委員</p> <p>(平成29年9月12日確定)</p>